
平成 2 1 年度事業計画書

(自 平成 2 1 年 4 月 1 日 ~ 至 平成 2 2 年 3 月 3 1 日)

《基本方針》

本青年部会は、清新な第 1 5 期目をスタートいたします。

本年のわが国経済は、経営を圧迫していた原油価格高騰が収まった秋口、米国証券大手のリーマンブラザーズが経営破綻し、これを契機に国際的な金融危機が表面化して鉄鋼・自動車等主要産業を始め国内製造業等の殆どが減産体制に入るなど 1 0 0 年に一度ともいわれる世界同時不況の状況を呈しています。

このような厳しい現況下ではありますが、「ピンチ」は「チャンス」との発想の転換により、青年部会組織の充実強化を図り、先輩諸氏より綿々と受け継がれてきている本部会メインテーマである「変革と挑戦」を旗印に掲げ、若い行動力で活動することが、今最も必要であると考えます。

今年度の具体的な実施事項は以下の通りです。

《具体的事項》

- 1 . 社会貢献活動への取り組み
租税教育事業への積極的な取り組み
県内青年部会と連携した「エコキャップ推進」事業への取り組み
- 2 . 部会員の増強活動の強力な展開
- 3 . その他

《委員会活動方針》

- 1 . 事業委員会
経営研修会 (1 0 月)
地場産品の勉強会・試食会
全国青年の集いへの積極的な参加と報告会の実施
その他
- 2 . 親睦委員会
会員親睦事業の実施
その他
- 3 . 広報委員会
会報「EARS」第 1 4 号の発行
部会員名簿の発行 (差し替え)
その他
- 4 . 会員拡大委員会
1 0 名の会員拡大
入会案内チラシの作成と未加入事業所への配布
その他